

平成25～26年度の2年間
され、以下の取り組みを実施
平成28年度も再び指定を
学技術人材育成重点校(海外連携)に指定
ました。
、さらに発展させた取り組みを行います。

4カ国との定常的な連携による共同研究、フィールドワーク、発表、討議を実施



連携ESDテーマ

韓国
千歳
開発と保全

韓国からの訪問
研究発表
セミナー
校：戸内
保(広島
老ユナ
クナ

日
国：シファ
環境保全
の開発と
や有名
による講義
フィールド

チェコ
発酵・醸造と
その利用

チェコからの訪問
ハイゼンベルグ・ギムナジウム
の生徒との交流(共同
実験、フィールドワ
ーク、高島
の酒造り
施設見

訪日
・イン・ヴ
の交流(共
フィールドワ
ーク、高島
の酒造り
施設見

タイ
水と
ゼロエミッション

タイからの訪問
北九州市立大学
での講義や
ウォータ
ー・エナ
ジーの研
究など

訪日
立大学や
研究室見
学、本
校の「SS
H」の研
修など

ドイツ
ゴミ処理
エネルギー
温暖化問題

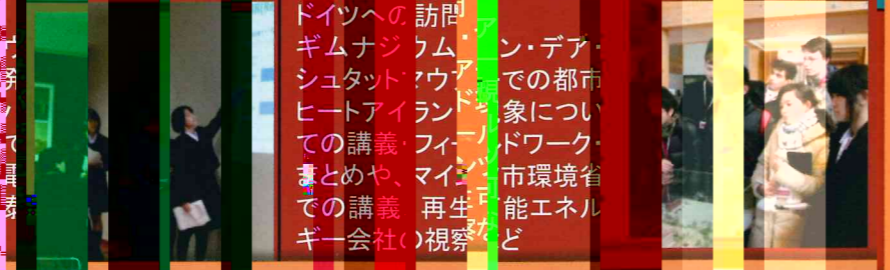
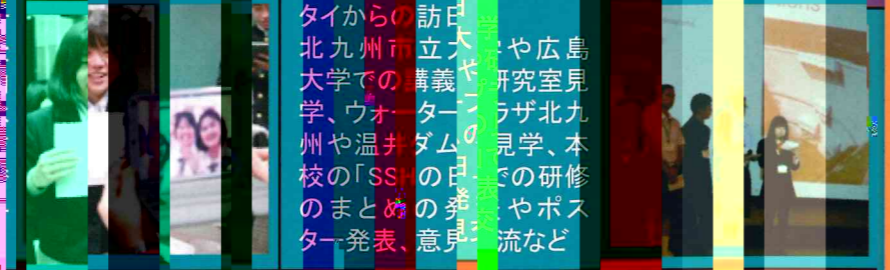
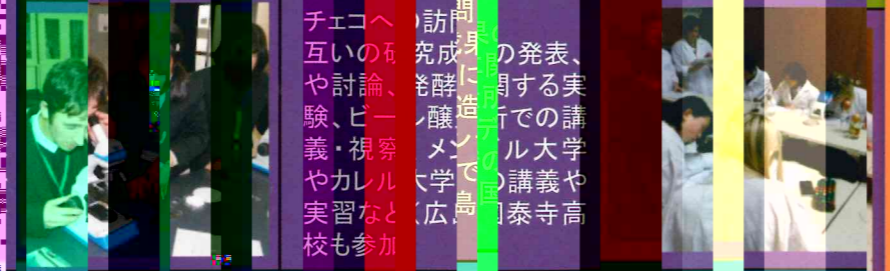
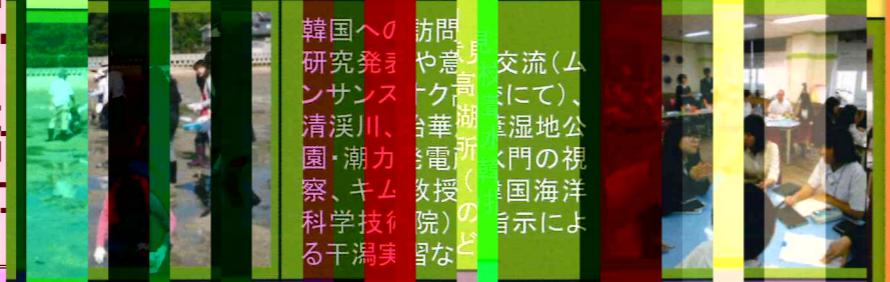
ドイツへの訪問
ハイゼンベルグ・ギムナジウム
での相互の研究成果
発表や交流、ウ
ィン・サウス
の太陽光電
池、小型水
力発電など
(広島
寺高も参加)

訪日
アン・デア
・シユタット
ハウゼン
での都市
環境省
の講義
再生能
源エネ
ルギー
会社の
視察

学技術人材育成重点校(海外連携)は、以下の3つの能力の育成を目標としました。

- ESDの視点** 環境問題、エネルギー問題、世界的規模で取り組むべき課題について、持続可能性を視座とし、多様な視点から思考し、判断する能力を育成する。
- 国際的視野** 地域固有の課題を地球規模で捉え、問題を発見し、解決する能力を育成する。
- 語学力** 海外の生徒と英語で主体的に議論する活動を通して、英語でのコミュニケーション能力を育成する。

平成25年度の取組



平成26年度の取組



文部科学省指定
Super Science High School

スーパーサイエンスハイスクールの取り組み

平成15年度の指定以来、連続して研究開発を実施している。

広島大学附属高等学校